

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 621

施策 道路などの整備

管理事業 道路事業

5 枚のうち 1 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① 路線調書更新事業	道路室	道路法28条に基づき、市道の基礎的な情報を把握し、管理事務の円滑化を図り、速やかに情報提供するために道路台帳調書等の更新作業を行う。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 7,987	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 本事業は都市の基盤となる道路の維持管理及び整備事業に必要な情報の構築及び整理を実施しているが、基礎的な事業のため、その有効性を定量的に示すのは困難である。可能な範囲で、目標や達成状況を分析し、事業の有効性を高めるよう努めている。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
② 市道認定・廃止事業	道路室	私道を公道化する際に、より円滑に作業を行うことに資するための測量及び図面作成を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 1,265	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 現在は、予算範囲内での年間事業量を見極めた中で、必要な箇所については、数年間かけ測量等の作業を実施している状態であるが、今後、今まで以上に私道の公道化を推進していくにあたっては、予算・職員不足により事業が滞る恐れがある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③ 用地図面作成事業	道路室	道路用地寄附手続き等に必要の調査及び図面の作成事業	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 29,488	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 筆界点が不明確な案件が多く、筆界確認書の結び直し等、面積確定まで時間を要する。また、境界確認に関して隣接地の協力が得られない場合、法務局への事前相談や隣接者への説明等、職員への負担が大きくなっている。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
④ 不法投棄回収事業	道路室	市道上で不法に投棄・放置されている物件の回収・処分事業	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 685	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 道路に放置された家電製品をはじめ、家庭ごみや事業ごみ、自動車等を回収・処分し、道路保全と交通安全を確保する事業である。家電リサイクル法に基づいたリサイクル料を免れる不法投棄や一般ごみ、粗大ごみとして回収・処分できるごみまで不法投棄するケースが増えてきており、不法投棄を減らす対策が必要となっている。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑤ すいた地籍調査官民境界等先行型促進事業	道路室	基礎的な境界情報を速やかに提供することを可能とし、管理する道路区域を明確にするために、官民境界先行調査を行いデータを作成する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 8,365	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 事業の完結には多大な時間を要すると考えているが、事業手法の検討や事務の改善に取り組み、具体的な成果を上げるように努めている。しかしながら、補助金の範囲内のみでの事業執行のため、補助金が減額されると事業完了時期がさらに遅れる懸念がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑥ 道路経常管理事業	道路室	道路の経常管理経費	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 158,174	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 道路施設の光熱水費(街路灯は除く)やエレベーター、エスカレーター、ポンプ施設等の保守点検、道路やトイレなど施設の清掃及びこれら施設に係る修繕を行う事業である。道路施設の多様化やエレベーター、エスカレーター、パイロレーター等の施設増加と施設の老朽化に伴い、事業費が増加傾向にある。	今後の方向性 継続

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課	事業名	所管室課
一般事務事業	道路室、地域整備推進室	都市計画道路佐井寺片山高浜線道路新設事業	地域整備推進室
都市計画道路南吹田駅前線関連道路整備事業	地域整備推進室	工事積算システム事業	総務交通室
都市計画道路千里山佐井寺線道路新設事業	地域整備推進室		
都市計画道路岸部中千里丘線道路新設事業	地域整備推進室		

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード	621	施策	道路などの整備
管理事業	道路事業		5 枚のうち 2 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑦ 北大阪健康医療都市管理事業	道路室	南北自由通路、緑の遊歩道の維持管理経費	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題
令和 元 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	JR岸辺駅の南北自由通路、公共通路、エレベーター及びエスカレーターの保守点検、道路やトイレ等施設の清掃を行う事業である。道路施設の多様化やエレベーター、エスカレーター、パイコレーター等の施設増加により、事業費が増加傾向にある。	今後の方向性
(千円)			継続
24,626			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑧ 路線道路補修事業	道路室	各道路施設、舗装の補修事業	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題
令和 元 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	市管理道路における補修を実施することから、道路の構造を保全し、又は交通の危険を防止するための必要不可欠な事業となる。管理対象施設が増加していることも含め、今後も効率的かつ効果的に実施することが求められる。	今後の方向性
(千円)			継続
214,971			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑨ 狭小幅員整備事業	道路室	道路用地の寄附等に伴う道路拡幅整備事業	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題
令和 元 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	本事業は、一路線全体ではなく、個人所有地の寄附等に伴う道路排水施設整備及び舗装復旧を行う事業であるため部分的な改善ではあるが、通行者の安全性・利便性の向上などの観点においては、必要不可欠な事業である。しかし、土地の寄附件数や整備面積については、土地所有者の土地利用計画やその土地の大きさや形状により大きく変動することから、一会計年度の事業費を予め把握することは困難である。	今後の方向性
(千円)			継続
46,458			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑩ 路側帯安全対策事業	道路室	歩車道分離がない通学路や生活道路において、歩行者の安全確保のため路側帯を緑色に着色する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題
令和 元 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	地元からの要望に伴い新規整備を行うとともに、劣化した箇所のメンテナンスが必要となる。このため、今後は維持補修費の増大を考慮し、整備路線の選定条件の精査が必要となる。	今後の方向性
(千円)			継続
6,484			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑪ 緑あふれる未来サポーター事業(道路維持費)	道路室	道路の一定区間の路面清掃、花壇の管理、植栽等の美化活動の支援事業	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題
令和 元 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	一定区間の道路清掃、花壇の管理、植栽等の美化活動を市民グループや自治会、企業等が実施できるよう協力し、道路愛護に対する市民意識の向上、市民との協働によるまちづくりを推進する事業である。約50団体と協定締結し、道路の清掃、美化活動を通じて"ごみのない道路"、"彩のある道路"の市民意識の向上に繋がっている。合わせて、清掃費用の削減にも寄与していることから継続して行う必要のある事業である。	今後の方向性
(千円)			継続
3,205			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑫ 道路ストック総点検事業	道路室	道路法施行規則に基づく道路ストック(橋梁・舗装・道路附属施設)定期点検	事業の一部が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題
令和 元 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	平成26年の道路法施行規則改正により、橋梁等は5年に1回の頻度で近接目視による点検が義務付けられているが、老朽化に伴う第三者被害の発生を未然に防止することが安心安全の都市づくりにつながることから、現在、点検を義務付けられていない道路構造物においても定期的な点検が必要と考えられる。	今後の方向性
(千円)			継続
39,762			

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課	事業名	所管室課

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 621

施策 道路などの整備

管理事業 道路事業

5 枚のうち 3 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑬ 路線道路舗装事業	道路室	年次計画、道路ストック点検結果に基づく道路舗装事業	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 107,939	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 路面性状調査等から機能低下した市道舗装復旧必要箇所を限られた予算の中で計画的に修繕を実施している。舗装の機能性は供用開始から徐々に低下する中、道路管理レベルを一定に保つことは、利用者への安全はもちろん、舗装の長寿命化(トータルコスト低減)につながる。そのためには、継続的なメンテナンスが必要と考えられる。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑭ 私道舗装助成事業	道路室	私道舗装工事助成金交付要綱に基づく助成事業	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 1,455	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 限られた予算の範囲内での助成であるため、申請に応じることができない場合もある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑮ 道路新設改良事業	道路室	道路の新設・改良及び、新設改良時に交通安全上必要な用地の取得	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 44,659	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 社会基盤施設である道路サービス水準を高めることは必要不可欠であり、特に、快適な移動空間を整備することは、移動時間の短縮や移動の安全性を図ることができ、市民生活の向上につながることから、今後も引き続き、事業を実施していく必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑯ 都市計画道路十三高槻線(正雀工区)取付道路新設事業	道路室	市道吹東町29・30号線延長 約415mの整備経費	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 8,586	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 輸送機能の充実、移動時間の短縮及び災害時の多重性・代替性を確保するための都市計画道路十三高槻線(正雀工区)の早期完成のためには、本取付道路の整備が必要不可欠であり、重点的に本取付道路新設を推進していく必要がある。現在、事業用地の取得に努めているところであり、今後も引き続き、事業用地の取得を行い、都市計画道路十三高槻線(正雀工区)にあわせて、整備を行う必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑰ 交通安全施設整備事業	道路室	交差点改良工事、道路照明、反射鏡、区画線、防護柵設置補修工事、自転車通行空間整備工事	事業の一部が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 48,831	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 交通安全施設の新規設置及び施設の経年劣化による危険な箇所の緊急補修等、直接市民の安全にかかわる事業のため迅速な対応が求められている。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑱ 交通バリアフリー道路特定事業	道路室	バリアフリー新法等に基づき策定された重点整備地区における歩道のバリアフリー化事業	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 82,894	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 バリアフリー基本方針において、生活関連経路を構成するすべての市道のバリアフリー化の目標年度を令和5年度末としているが、財政等の問題により令和元年度末時点でバリアフリー化整備率は57.0%になっており、今後重点的に取り組む必要がある。	今後の方向性 継続

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課	事業名	所管室課

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 621

施策 道路などの整備

管理事業 道路事業

5 枚のうち 4 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
①⑨ 橋梁新設改良事業	道路室	橋梁の新設改良及び補修・補強に係る調査設計、工事を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 156,485	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 平成8年度防災総点検、平成24年度吹田市橋梁長寿命化修繕計画に加え、橋梁定期点検結果に基づき、約200橋の管理橋梁の維持管理を行っている。今後、橋梁の老朽化が急速に進展するため、引き続き定期的に橋梁の状態を把握し、予防的な修繕を行うことにより、長期的な全体管理費用の縮減に努めつつ、安心・安全な交通を確保する必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑩ 街路灯経常管理事業	道路室	街路灯・防犯灯の経常管理経費	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 202,812	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 例年、費用内訳として街路灯の電気料金がほぼ100%を占めているが、令和元年度については電気料金に加えて、PCB廃棄物の処理業務が執行されている。夜間や地下道トンネルにおける安全通行上、必要不可欠な事業である。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑪ 街路灯(防犯灯)補修事業	道路室	街路灯・防犯灯の維持補修経費	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 45,740	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 新規設置や照度アップのための補修の要望も多く、夜間や地下道トンネルにおける安全通行に必要な事業である。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑫ 道路受託復旧事業	道路室	道路法第38条に基づき、道路占用許可申請に伴う掘削跡路面復旧工事を道路管理者が受託して施行する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 149,236	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 これまで、道路占用工作物工事後の舗装本復旧工事は原則、市が受託して施行してきたが、近年、道路占用工作物工事の実態が変化してきたことから、令和2年1月1日に吹田市道路占用工作物工事執行規則の一部改正が施行され、舗装本復旧工事を原則工事施工者が施行することになった。道路管理者として必要な場合は、市が受託して施行するが、今後、道路受託復旧事業は縮小する見込みである。	今後の方向性 縮小又は再構築など

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑬ 街路樹等維持管理事業	道路室	街路樹等の維持管理経費	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 233,595	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 街路樹には景観向上、環境保全、緑陰形成、交通安全、防災等に係る多様な機能を有している。地球温暖化問題が深刻化する昨今、都市域の街路樹には二酸化炭素の吸収源、緑陰形成によりヒートアイランドの抑制として期待されており、必要不可欠な事業である。都市計画道路や開発等により年々管理面積は増えており、また、樹木の巨木化、老木化により倒木、落枝等により市民の生命、財産を奪う恐れもあることから、今後適切に維持管理していくには適切な予算確保が必要不可欠である。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑭ 草花等維持管理事業	道路室	道路等の草花維持管理経費	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 11,184	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 道路環境の美化及び憩いと潤いを提供しており、吹田市シルバー人材センター(高齢者等の雇用の安定等に関する法律)や吹田市障がい者の働く場事業団(障がい者優先調達推進法)との委託により財源的にも有利であり、今後も継続していかなければならない事業である。	今後の方向性 継続

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課

事業名	所管室課

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 621

施策 道路などの整備

管理事業 道路事業

5 枚のうち 5 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑤ 都市計画道路維持管理事業	地域整備推進室	都市計画道路整備後の残地を含む都市計画道路用地の維持管理を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 418	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・都市計画道路整備完了後の残地の処分に関する関係図書の作成が必要。 ・公共用地としての活用又は売却処分について検討が必要。 ・処分までの期間の用地の維持管理(除草等)が必要。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑥ 都市計画道路南吹田駅前線立体交差事業	地域整備推進室	南吹田駅前線の立体交差区間及び駅前交通広場の整備を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 315,814	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑦ 都市計画道路千里丘朝日が丘線道路新設事業	地域整備推進室	都市計画道路千里丘朝日が丘線の未整備区間について、JR千里丘駅周辺地域へのアクセス道路として整備する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 20,297	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・都市計画道路の一部区間を拡幅する都市計画変更を行った。 ・事業を進める上で、地権者等の理解を得ながら丁寧に事業を進めることが必要であることから、早期整備が困難である。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑧			
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円)	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑨			
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円)	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③⑩			
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円)	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課

事業名	所管室課